

令和6年度 上瀬谷小学校 ICT 機器活用能力指導計画

情報活用能力育成の過程で必要とされる基本的な機器操作を行える力を、本校では「ICT 機器活用能力」と表し、まとめました。ここでは、タブレット端末でロイロノートを活用した学習活動を、各学年の実態に即して整理しています。

【学年ごとの指導計画】

学年	身に付けたい力（ロイロノート）	身に付けたい情報モラル
1年	<ul style="list-style-type: none"> ・カメラで撮影→提出箱に提出する ・ペンや指で文字を書く ・資料箱からデータを取り出し、記入後、提出する 	<div style="display: flex; flex-direction: column; align-items: center;"> <div style="writing-mode: vertical-rl; border: 1px solid black; padding: 5px;">写真撮るのは、相手の許可を得てから。人の作品を撮影するときも、相手の許可を得てから。</div> <div style="writing-mode: vertical-rl; border: 1px solid black; padding: 5px;">動画サイトを見る時は、基本的に先生のタブレットで見る。資料集の二次元コードからも勝手に見ない。</div> <div style="writing-mode: vertical-rl; border: 1px solid black; padding: 5px;">Air Drop で写真等を勝手に送ってはいけないことを知り、肖像権について理解する。</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 100%;">インターネット上の資料にも著作権があり、全てをそのまま利用することはできないことを知り、引用の仕方を理解する。</div> </div>
2年	<ul style="list-style-type: none"> ・複数の資料をつなげて提出する ・テンプレートに自分の考えを手書き入力し、テレビに映して発表する。 ・キーボードを使って文字を入力する ・ひらがな入力を使い、単語でweb 検索 	
3年	<ul style="list-style-type: none"> ・ひらがな入力を使い、web 検索 ・白紙にひらがな入力で短い文を入力し、資料を作る ・アンケートを作成し、回答する ・タイピング練習（ローマ字入力）に取り組む (国語で学習するのは上の教科書最後) 	
4年	<ul style="list-style-type: none"> ・ローマ字入力で簡単な文を作成し、難しい場合はひらがな入力で簡単な文を作成することができる ・各教科や総合の学習で、スライド資料を作って発表することができる ・web 検索で必要な写真・情報を見つけ、スクリーンショットで保存・利用することができる 	
5年	<ul style="list-style-type: none"> ・ローマ字入力の習熟を図り、誤字に気を付けて文章を入力することができる ・web 検索で必要な写真・情報を取捨選択して、自分の言葉でまとめ、資料を作成することができる。 	
6年	<ul style="list-style-type: none"> ・体育の時間にお互いの動きを動画で撮影し合い、振り返りに生かすことができる ・テンプレートを利用し、文字入力で新聞を作成することができる 	

【全学年共通事項】

- 年度末に、タブレット端末の写真・動画データを削除する。
- ローマ字入力は、6年生の終わりにはできるように努力する。
- 年度初めに、ロイロノートのクラス設定、(必要に応じて)「クラスルーム」アプリの設定を行う。
- 情報モラルについては、年間を通して繰り返し指導する。SNS の使い方については児童の実態に応じて指導する。